

大館市政だより

第二十八号
毎月2回発行
発行所秋田県大館市
大館市役所
編集兼発行人
飯坂勇蔵

市の義務割当四、八八九石

目標は十一月二十日迄に完遂

本年度産米の供出割当を決める県農業会議は、十月二十八日に県庁正庁で開かれ市からは小坂助役、渡辺農林課長、県から池田知事、河野農政部長等が出席して開かれ、大館市の義務割当量は四、八八九石と原案通り決定しました。

大館市の割当数量は
▼義務割当量四、八八九石
▼確保数量 六、六五五石
▼昨年より増加割当量八石となっており、昨年よりも

十一月五日から十九日まで十五日間、選挙人名簿の縦覧が行われます。来年四月の県知事、市長の選挙や県会議員、市会議員の選挙を控えて、選挙人名簿の縦覧期間には是非選挙権を確認するために市役所又は釈迦内支所へお出でかけ下さい。さて選挙人名簿について具体的な説明をするために、まず公職選挙法の概要をお知らせしましょう。

公職選挙法は、憲法の精神に則り、民主政治の健全な発達を図るために、公明正大な選挙によつて公職者を公選する一切の事柄を規定しております。この法律に違反することは、我国の民主政治の発達をさまたげるものであります。従つて、選挙する人(投票者)選挙される

義務割当数量は八石の増となつています。これは、積付当時の低温、苗不足、というふうな事態の外に、台風十五号の被害が考慮された結果でありましょう。個人割当は八日にそれごとく決定されますが、個人割当にあつて渡辺農林課長は次のように語つております。個人割当は、九月三十日

手数料を若干變更

手数料の徴収規則が改正され、転出証明交付手数料と旅行証明交付手数料が若干引上げられました。手数料の種類と額をお知らせしましょう。

- ① 転出証明交付手数料 五十円(二十円)
- ② 旅行証明交付手数料 二十円(十円)
- ③ 主要食糧小売販売業者に対する購入割当手数料 百円(新規)
- ④ 家畜死亡届出証明書交付

より十二日間に亘つて行つた一筆ごとの作況調査にもとづいて割当をしました。保有米は一人当り一石四斗六升、種子は一反歩当り二升七合を見込んでおります。早期供出の期限が十二月十日迄延長になつたので、石二百円の奨励金のつくうちに出出を行つて現金収入を

- 米価(政府買入価格)
 - 一等 九、四二〇円
 - (一俵当り包装込) 三、八三八円
 - 二等 九、三〇七円五十銭
 - () 三、七九三円
 - 三等 九、一一〇円
 - 四等 八、九三二円五十銭
 - () 三、六四三円
 - 五等 八、四七〇円
 - () 三、四五八円
- 以上何れも石当り裸の価格
- ◎包装代 一俵当り七〇円

確めてみましょう!

選挙人名簿5日~19日

都道府県議会議員、市町村議会議員、都道府県知事、市町村長、教育委員会委員を指します。日本国民で満二十才以上の(但し欠格条項に於てはまる人は除く)は誰れでも選挙権を持ち、選挙の時は市選挙管理委員会の指定する

る市役所及び釈迦内支所で一般の人々に見て頂きます。その結果名簿訂正の異議申立が出てその申立が認められた場合は選挙管理委員会が訂正します。この選挙人名簿は、十二月二十日から翌年の十二月十九日までの間に行われる公職者の選挙や公職者の解職請求(リコール)市の条例の改廃請求などに用いられます。選挙が行われる時は、この基本選挙人名簿の外に、補充選挙人名簿が作られますが、リコール等の場合は基本選挙人名簿だけで行われます。「公務員を選定し及びこれを罷免することは国民固有の権利である」(憲法)お

り、固有の権利も選挙人名簿に登録されなければ行使することができません。選挙管理委員会職員を信

お知らせ

御承知のように法定外普通税として犬税が新しく設けられましたが十月二十日現在において犬(雑犬も含む)を所有(寄遇を含む)する方は申告して下さい。もし正当な事由がなく申告しないときは二万円以下の過料を科せられます。

記

- 一、犬を所有する者の住所(大館以外)あるときはその住所氏名又は名称
- 二、犬の種類、年令、生年月日、頭数、所有するに至つた年月日
- 三、申告書は協力員のお宅にありますから来る十一月二十日まで税務課に御提出下さい

大館市長 佐藤 敬治

増して十一月二十日までこの酒米の品種は信交百九十号 龜の尾 北陸十二号 となつており一俵につき二百円の奨励金が交付されます。但し供出のワグが二千石となつておる関係で、十二月十日前に二千石に達すると打切ります。

来年の作付豫定を樹てよう

十一月の農事メモ

十一月の天気

今月は上旬末頃から、中旬前半及び下旬に強い低温が現われ、寒暖の変動はやや大きいものと思われまふ。月平均では大体平均並でしょう。

降水量はやや多い見込みです。

稲作について

一、天候が不順で降雨量が多い予想だから、野外に干している稲は晴天を見計らつて収納を急ごう。

二、明年度の作付け予定品種は今から計画を樹て、採種圃生産の種穀で種子更新を計らう。

三、田面排水の勵行と灌排水路の清掃に努めよう。

四、暗渠排水を施工し、土地条件の整備に心掛けよう。

五、苗代の手入れはこうしてやろう。

①水苗代……跡作苗代は坪当り腐熟堆肥一・五貫入糞二貫を施し、三、四寸位に耕起する。

②簡易保温折衷苗代……稲株を地際より刈取り、既定の床巾四尺、溝八寸にして溝の土を床面上に上げて砕かないで翌春まで

撒粉器使用の場合は反当二貫五百匁、三貫匁手撒きの場合は反当五貫無風の朝、露のかわかぬうち撒布しよう。

二、麦類雪腐れ防除のため薬剤撒布をしよう。

六、イモチ病の被害薬は散乱させないで焼却するか、或いは堆肥で高熱醗酵するようにしよう。

水田稲作について

一、レンゲ菌核病防除のため消石灰の撒粉をしよう。

①菌核病防除のため上旬に第二回目の消石灰撒布を行う。

撒粉器使用の場合は反当二貫五百匁、三貫匁手撒きの場合は反当五貫無風の朝、露のかわかぬうち撒布しよう。

二、麦類雪腐れ防除のため薬剤撒布をしよう。

①薬剤撒布の時期は根雪前十日頃と根雪直前の二回に行うのが最も有効です。

②根雪の時期をきめることは困難だから、降雪の早い地帯では十一月下旬に第一回撒布を行い、第二回目は天候予報に注意して根雪直前に行うようにしよう。

③薬剤撒布の時は紅色雪腐病……反当セレン石灰三キロを根雪の十日位前と根雪直前に撒布。

菌核雪腐病……根雪直前に四斗式石灰等量ボルト液反当一石か、銅水銀粉剤反当三キロ又は銅水銀製剤百二十匁を水一石に溶して撒布する。

畑作について

一、冬作物の手入れ

市でお配りする毒餅は、二三個ずつ新聞紙などで無造作に包み、台所、床下、押入れ、物置などよくネズミの出る場所で、しかもネズミが人影などにおびえることなく安心して食べられる所を選んでおいて下さい。

毒餅は夕方新しいものを置き、場所と数を覚えておき、翌朝食べ残したものを集めて少くとも三日間位続けて下さい。

毒餅をしかける時は、子

今月は麦、芋種の中耕を行うときです。時期は上旬でこれにおけると生育を阻害するからおくれないうちに、又、麦は中耕に引き続いて土入れ、菜種の土寄せを行うのも今月です。

①種子用は貯蔵方法によつて收量が二割も違うもので、イロリ、天井の貯蔵はやめて屋外貯蔵を行うとよい。

②排水の良い処を選び天気の良い日に、十月下旬から十一月上旬に行うこと。

③食用のものは摂氏十度位の温度で貯蔵することが最もよい。

三、大根の收穫は適期を失しないように。

おくれると「ス」が入るばかりでなく、沢庵用では乾燥不十分になるから十分注意しておくれないうちにしましなう。

供さんは勿論のこと犬、猫、にわとりなどが誤つて食ふることのないよう十分注意が必要で、子供さんが万一食べた場合取りあえず微温の食塩水をたくさん飲ませ、指でものを刺戟して胃の中のものを吐かせると共に、オキシフルを二、三倍に薄めたものを飲ませて毒を中和させ、至急医師の診療を受けて下さい。

全市一っせいネズミ退治

十一月十日から一カ月間

来る十日から十二月十日まで「ネズミ取り月間」を実施、市内いっせいにネズミ退治を行います。市保健課衛生係では近く各戸に毒餅を配布しますから、この毒餅を十分効果的に利用して一匹もネズミがいらないにしようではありませんか。

▼十一月十日～十九日

▼十一月九日～十日

▼十一月十五日～十七日

▼十一月十八日～二十日

▼十一月廿一日～二十三日

▼十二月四日～二十六日

▼第四地区(栄町、田町、川

毒餅は市内を六地区に分けて順次配つて行きますが、その日程は大体次の通りです。

第一地区(昭和、常盤木、神明、南神明、東新、新地、南、田代、一心院の各町内)

第二地区(桂城、金坂、赤館、部垂、桜、相梁、柄沢、長倉、向、谷地町)

第三地区(寺町、新町、大町、末広、弁天、大正、御坂、新富、仲町、馬喰町)

第四地区(栄町、田町、川

第五地区(一丁目～五丁目中道、藤田)

第六地区(釈迦内地区)

第七地区(釈迦内地区)

保険税は国保事業の鍵

十一月は納入強調月間

十一月は国民健康保険税の納入強調月間——市では、96パーセント以上にしよう

と努力していますが、九月末日迄の徴収成績をみてみましょう。

九月末日の調定額二九二万九千円に対し二一五万円納まり徴収率は73パーセントになつております。

大館市は国保優良市と云われておりますが、国保事業の円滑な運営はひとえに納税の納入如何というところにあります。そこで保健課では近々滞納されておられる方に催告状を發して、納入をお願いすることになつておりますから、未納されておられる方は、滞納税金を至急整理して下さい。

「八戸で入賞」

八戸市で開催した「北日本物産共進会」(十月二十九日～十一月四日)に大館からも多数業者が出品し次の方々が賞に入りました。

「打刃物」中屋庄エ門

「書齋セット」金沢木工

「飯ビツ」田山 武

「書院障子」岩沢木工所

「茶筒」桜庭忠左エ門

その他二等賞や努力賞に出品者が殆んど入選し、関係者をよろこばせております。

百日咳の予防接種

八日 石田病院(三丁目)

九日 公立病院(桂 城)

十日 常盤病院(常盤木)

以上三日間午後二時から四時迄百日咳の予防接種を行います。該当者には通知を差し上げますから、最寄り

の病医院で接種して下さい。

△料金三十円

△ブロクを追放

△真の心配は八%

△不必要な健康上の心配

△つまらない小さな心配

△真に正しい心配

△どんな方法で推計したか

△に神経を使つて内臓を悪く

△するの馬鹿らしいこと

△すが、無頓着すぎて横着を

△きわめると乱世のもと

△被害状況を査定

△五号により市内各学校は大

△きな被害を受けましたので

△国庫補助を申請しました。

△この申請にもとづいて十一

△月二日、大蔵省、文部省か

△ら係官が来市、被害状況を

△査定を行いました